

募集要項

全課程指定航空従事者養成施設
2025 年度 国内一貫教育コース

Honda Flight Training Center



募 集 要 項

国土交通省指定養成 国内一貫教育コース

本田航空株式会社 フライト・トレーニング・センター（HFTC）では、航空機の操縦技術と知識の習得だけでなく、航空交通機関が社会に果たす重要な役割を深く理解し、エアラインパイロットとして不可欠な人間性を磨き上げる教育を実践。安全運航を堅持できる真のプロフェッショナルを育成し、安定的な航空輸送の確保に貢献することが当校の使命です。

国土交通省より認定された国内事業会社初の全コース指定航空従事者養成施設として、グローバルな視野を持つ次世代パイロットの養成に注力しています。特に新設のPHASE3では、事業用操縦士資格と多発限定資格を一度の審査で効率的に取得できる革新的なカリキュラムを導入。航空界のニーズに応える優れた人材を、これからも養成し続けてまいります。

教育の概要、募集人員及び入学時期

1. 取得可能資格等

- ・JCAB 事業用操縦士
- ・JCAB 多発限定
- ・JCAB 計器飛行証明
- （・航空無線通信士
- ・航空英語能力証明レベル4）

2. 教 育 期 間：18ヶ月～（※ 教育期間の他、訓練状況により自宅待機期間が発生する場合があります。）

3. 教 育 時 間 等：

学科教育	576 時間
実機及びFTD訓練（CPL）	196 時間
実機及びFTD訓練（ IR ）	40 時間

4. 募 集 人 員：各コース4名以内

5. 入 学 時 期：12月

6. 訓 練 場 所：大分空港

※ 最低開講人数：2名

尚、2名に達しない場合には、次回開講月に訓練開始が順延となります。

※ 上記の「教育期間」については訓練生の技量、天候、その他要因により増加し期間内での各課程修了を保証するものではありません。

※ 上記の「教育時間」「入学時期」については変動する場合があります。

出願資格

年 齢：20歳～32歳（入学時）

学 歴：4年生大学卒業又は卒業見込みであること。

短期大学卒業又は卒業見込みであること。

4年制大学を2年以上履修した者。

ホンダ・フライト・トレーニング・センター長が相当の学力があると認めた者。

英語能力：TOEICスコア650点又は英検2級程度の英語能力を有すること。

身体検査：第1種航空身体検査証明の基準に適合する見込みがあること。（会社指定医にて事前検査をお願いします。）

無線資格：航空特殊無線技士以上の資格を入学時まで取得すること。（試験日はHPをご覧ください。<http://www.nichimu.or.jp/>）

入学試験方法

試験科目

入学試験1次:書類審査

2次:一般常識、英語、心理適性検査

3次:飛行訓練装置による操縦適性検査、面接

試験日程

2025年度開講生の日程は下記の通りとなります。※

12月期入学希望者

募集締切:10月 3日

入学試験:10月25日

試験合否:10月27日

※ 試験日は変更となる場合があります。

※ 開講月は変更となる場合があります。

試験地

1. 2次試験:テストセンター

3次試験:大分県【大分フライト・トレーニング・センター】

受験の際の注意事項

1. 試験当日は筆記用具を必ず持参して下さい。尚、計算機能の付いている時計は持ち込む事が出来ません。

また、携帯電話等は試験会場に入る前に必ず電源をお切り下さい。

2. 試験会場への車の乗り入れ及び駐車は出来ません。

3. 受験時の宿泊施設の紹介等は行っておりませんので、各自で確保して下さい。

入学者の選抜

1. 電話またはメール等による合否の問い合わせには応じません。

2. 第1次試験から第2次試験までの試験結果に基づき、募集人員の範囲において選抜します。

3. 航空身体検査の判定については、第1種航空身体検査基準と同程度の基準に基づき総合的に判定します。

4. 合格後、入学までの間に身体検査基準を満たさなくなった者については、合格を取り消す場合があります。

5. 入学までの間に所要の無線従事者資格が取得出来ない場合は、合格の取消、又は入学時期を次のコースへ変更する場合があります。

無線資格

フライト・トレーニング・センターの学生は管制機関と交信を行うため無線通信に係わる資格が必要になります。

無線資格には「航空特殊無線技士」と、その上位である「航空無線通信士」があります。

実技訓練開始までに「航空特殊無線技士」又は「航空無線通信士」の資格が必要です。

事業用操縦士課程PHASE2へ進級するまでに「航空無線通信士」の資格が無ければ、PHASE2には進級できません。

どちらの資格も、無資格の方でも直接受験できますので、入学までに取得して下さい。

※無線資格に関する日程等はホームページへ関係先を記載いたしますので、詳しくは関係先ホームページをご覧ください。(URL ; <http://www.nichimu.or.jp>)
各資格に関する詳しいご質問等にはお答え出来ませんので、上記関係先へ直接お問い合わせ下さい。

入学手続き及び入学金、授業料及び寮費等

1. 最終合格者は、合格通知とともに同封された入学手続き関係書類に基づき、指定された期間内に入学金の納付を含む入学手続きをしていただきます。入学手続きにおいて指定された期間内に入学金の納付を含む入学手続きを完了しない者は入学を辞退したものととして取扱います。
2. 入学金、座学費、実習費、審査費等の総額：26,585,020円_※になります。内訳は下記の通り。(※ 税込金額になります。)

- ① 入 学 金：462,000 円
- ② 座 学 費：2,534,400 円
- ③ 実 習 費：22,083,820 円 (実機訓練・FTD訓練・着陸料・他)
- ④ 技 能 審 査 費：879,600 円 (中間審査・最終審査・技能審査・技能証明等申請費)
- ⑤ 施 設 使 用 料：607,200円_{*1}

※上記各費用にあっては変動する可能性もありますので予めご了承承願います。

※上記各費用(入学金を除く)にあっては標準訓練時間を基準としており、個人の技量等により追加費用が発生する可能性があります。予めご了承承願います。

*1 上記費用は予定訓練期間 23 ヶ月分となります。【訓練期間が延びた際は毎月26,400円(税込)費用が発生いたします。 尚当該費用の日割りは出来ません】

注意事項

1. 入学手続期間内に入学金を納付した者が、入学日までに入学を辞退した場合には、いかなる理由があっても既納された入学金は返還しません。
2. ①～⑤にあっては改定される場合があります。
3. 入学直後には教材費・制服代等で、約18万円程度が必要となります。(別途iPad等、電子教材閲覧用端末をご用意下さい。)
4. 実費にて学科試験受験費用(事業用操縦士・計器飛行証明)及び受験会場(東京・大阪)までの交通費、操縦練習許可身体検査・航空身体検査受診費用(1回約3万円程度)の他、大分FTCへの移動交通費等が必要となります。
5. 座学及び実習で進度不良により追加訓練の必要がある場合、又は 審査不合格により再訓練が必要になる場合は、別途費用が必要となります。
6. 審査に不合格となった場合には再審査の費用が必要となります。
7. 進度不良、その他の原因により訓練期間が延びた場合は、施設使用料が別途必要になります。(施設使用料の日割りは出来ません)
8. 進度不良、審査不合格、学科試験不合格、その他訓練において不適格と判定されたものは、退学となる場合があります。

※ 訓練途中で退学となった場合の残金にあっては、実費精算にて返金させていただきます。(お振り込み手数料はお客様負担となります、ご了承下さい。)

航空身体検査

身体検査の項目

- ① 一般
- ② 呼吸器系
- ③ 循環器系及び脈管系
- ④ 消化器系(口腔及び歯牙を除く)
- ⑤ 血液及び造血器系
- ⑥ 腎臓、泌尿器系及び生殖器系
- ⑦ 運動器系
- ⑧ 精神及び神経系
- ⑨ 眼
- ⑩ 視機能
- ⑪ 耳鼻咽喉
- ⑫ 聴力
- ⑬ 口腔及び歯牙
- ⑭ 総合



検査基準(一部抜粋)

- ① 身長: 158cm以上(本田航空FTCの独自基準)
- ② 視力: (1) 遠見視力: 各眼が、裸眼または矯正視力で1.0以上あること。
(2) 近見視力: 各眼が、裸眼または矯正視力で0.8以上あること。
(3) 屈折矯正手術(角膜前面放射状切開手術、レーシック、PRK等)の既往歴がないこと。
(4) オルソケラトロジー(コンタクトレンズによる屈折矯正術)による矯正を行っていないこと。
- ③ 血圧: 収縮期150mmHg未満、拡張期90mmHg未満であり、かつ、自覚症状を伴う起立性低血圧がないこと。
- ④ 聴力: 各周波数(500Hz・1000Hz・2000Hz・3000Hz)において左右とも25デシベル以下であること。

※航空身体検査については、航空法施行規則第61条の2の「航空身体検査基準」をご確認下さい。
電子政府の総合窓口の法令検索へアクセスしご確認ください。(URL: <http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>)

当社指定医

医療法人社団 東翔会 永田町つばさクリニック
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル2F
TEL: 03-3511-2839

医療法人社団 東翔会 立山内科医院
〒664-0882
兵庫県伊丹市鈴原町8-67
TEL: 072-781-1801

出願書類

1. 願書(弊社ホームページよりダウンロードし、A4サイズの白紙にプリントアウトして下さい。)
2. 写真(正面脱帽上半身・カラー・2.4×3.0cm)を3枚
3. 航空機操縦練習許可申請書の写し(当社指定医にて受検したものに限る。)※受診後1ヶ月以内に申請が必要となります。詳細は下記参照。
URL ; <https://www.mlit.go.jp/common/000208845.pdf>
4. 最終学歴を証する書類(卒業証明書原本)
5. 無線従事者免許証の写し(航空特殊無線技士又は航空無線通信士の取得については「無線資格」をご確認下さい。)
6. TOEICスコア、英検等、英語能力を証明する書類の写し
7. 入学検定料払い込み証明書(願書に附属してあります。)

入学検定料

■入学検定料は、以下の指定口座に受験生氏名でお振込み下さい。

振込先銀行：埼玉りそな銀行

支店名：桶川支店

口座番号：460866

口座名：本田航空株式会社

金額：22,000円(税込) 【振込手数料は、受験生負担となります。】

■入学検定料払い込み確認票に入学検定料を振り込んだことを証明する領収書等(原本)を貼付して下さい。

出願方法

1. 角形2号封筒(A4サイズを折り曲げずに入る大きさ)に出願書類を封入し、所定の期日までに持参又は郵送して下さい。
送付に当たっては送付封筒に、出願者氏名・住所・を明記して下さい。
なお、郵送する場合は、必ず『特定記録』及び『速達』としてください。
2. 出願書類に不備がある場合には受理しないことがありますので、十分注意して下さい。
3. 出願書類受理後は、いかなる事情があっても出願書類の返還は行いません。また、特別の事情によりやむを得ないと認める場合を除き、記入事項の変更はできません。
4. 出願手続きにおいて不正な行為があった場合(虚偽の申告をした場合、出願資格が無いことが後日判明した場合等)は、入学試験の合格又は入学を取り消すことがあります。

出願先

本田航空株式会社 大分フライト・トレーニング・センター

〒873-0421 大分県国東市武蔵町糸原3286-14

TEL : 0978-64-8311 FAX : 0978-64-8314

<https://honda-air.co.jp/contact/>

本田航空株式会社 大分フライト・トレーニング・センター

〒873-0421 大分県国東市武蔵町糸原3286-14

TEL : 0978-64-8311 Mail : infohftc@honda-air.com